

令和7年度 こどもの定期予防接種について

曾於市では、すべて**医療機関での個別接種**となっております。

保護者が予防接種について正しく理解し、予防接種スケジュールを立ててください。

予防接種を計画的に進めるためにも、市が実施する母子相談や各種乳幼児健診に必ずご参加ください。

【予防接種の種類】

種類	標準的な開始時期及び接種間隔		対象者
注1) 小児肺炎球菌	初 回	生後2か月～7か月未満（27日以上あけて3回行う）	生後2か月～ 5歳未満
	追 加	初回終了後60日以上あけて1歳以上1歳3か月未満に1回	
注2) B型肝炎	3回	生後2か月～9か月未満 （27日以上あけて2回行ったあと、第1回目から139日以上あけて1回行う）	1歳未満
注3) ロタウイルス	1価	生後2か月～14週6日（27日以上あけて2回行う）	生後6週～生後24週
	5価	生後2か月～14週6日（27日以上あけて3回行う）	生後6週～生後32週
五種混合	1期初回	生後2か月～生後7か月未満（20日以上あけて3回行う）	生後2か月～ 7歳6か月未満
	1期追加	1期初回終了後6か月～18か月未満に1回	
BCG	生後5～8か月		1歳未満
麻しん風しん (MR)	1 期	1歳～2歳未満に1回	1歳～2歳未満
	2 期	小学校就学前1年（年長児）に1回	H31.4.2～R2.4.1生
水 痘	1回目	1歳～1歳3か月未満に1回	1歳～3歳未満
	2回目	1回目の接種後6か月～12か月未満に1回	
日本脳炎	1期初回	3歳～4歳未満（6日以上あけて2回）	生後6か月～ 7歳6か月未満
	1期追加	4歳～5歳未満（初回終了後6か月以上あけて1回）	
	2 期	9歳～10歳未満に1回	9歳～13歳未満
二種混合	11歳～12歳未満に1回		11歳～13歳未満
子宮頸がん予防	中学1年生（接種間隔はワクチンの種類で異なります）3回		小学6年生～ 高校1年生相当

注1) 小児肺炎球菌ワクチンは、接種開始年齢（月齢）によって接種回数異なります。

注2) 母子感染のおそれがあり、生後すぐにB型肝炎ワクチンを接種された方は対象外です。

注3) 生後15週0日以降の初回接種はおすすめしません。途中でワクチンの種類を変更することはできません。

【接種料金】

無料です。ただし、定められた接種年齢に満たない場合や過ぎた場合、実施医療機関（裏面）以外で接種した場合は全額自己負担となります。

【接種時の留意点】

1. 体調の良い日に**予診票と母子手帳を持参のうえ、保護者同伴で受けてください。**

※保護者が同伴できない場合は、予診票裏面の委任状に記入をお願いします。

（委任状に記入がない場合は接種できません。）

2. 事前に実施医療機関へ予約をしてください。

3. **前回の予防接種との接種間隔や対象年齢、受けることができない事項に該当していないかなど「予防接種と子どもの健康」をよく読んで接種してください。**